

## 「トンボ杯 オールスタードリームマッチ福岡 2017」開催要項

1. 目的 小学生スポーツの普及と振興を図ると共に、資質と技術を高め、小学生スポーツ指導者の意識と技術の向上を以て、小学生ソフトボールリーグの親睦を図ることを目的とし、本年度の福岡地区リーグの No.1 を決定する。
2. 主催 小学生ソフトボール連盟福岡
3. 特別協賛 株式会社トンボ
3. 協賛 内外ゴム株式会社、株式会社共同写真企画
4. 協力 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ  
福岡東少年ソフトボール連盟  
福岡南少年少女ソフトボール連盟  
玄海グリーンリーグ  
福岡ジュニアソフトボール連盟
5. 会期 平成 29 年 11 月 23 日（木・祝）、25 日（土） ※ 予備日：11 月 26 日（日）
6. 会場 福岡市東区 雁の巣レクリエーションセンター  
ソフトボール専用球場、ソフトボール場 A・B・C・D、軟式野球場①
7. 代表者会議 平成 29 年 11 月 11 日（土） 午後 7 時 00 分より  
及び抽選会 博多市民センター 第二会議室（4 階）にて行う。
8. 開会式 平成 29 年 11 月 23 日（木・祝） 午前 8 時 30 分より  
雁の巣レクリエーションセンター ソフトボール専用球場にて行う。  
(試合開始予定 午前 9 時 30 分)
9. 参加チーム **【男子の部】** 18 リーグ・連盟（順不同）
  1. 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ〔所属 26 チーム〕
  2. 福岡東少年ソフトボール連盟〔所属 14 チーム〕
  3. 福岡南少年少女ソフトボール連盟〔所属 11 チーム〕
  4. 玄海グリーンリーグ〔所属 4 チーム〕
  5. 福岡ジュニアソフトボール連盟〔所属 6 チーム〕
  6. 福岡市西少年ソフトボールリーグ〔所属 10 チーム〕
  7. 筑前リトルリーグ〔所属 9 チーム〕
  8. 粕屋町ジュニアソフトボールリーグ〔所属 9 チーム〕
  9. 宇美町ジュニアソフトボール連盟〔所属 3 チーム〕
  10. 春日市小学生ソフトボール連盟〔所属 9 チーム〕
  11. 春日ジュニアドリームリーグ〔所属 5 チーム〕
  12. 大野城市ジュニアソフトボール連盟〔所属 9 チーム〕
  13. 太宰府少年ソフトボールリーグ連盟〔所属 9 チーム〕

14. 筑紫野市小学生ソフトボールリーグ連盟〔所属 9 チーム〕
15. 福岡ワールドジュニアゴールデンリーグ〔所属 12 チーム〕
16. 朝倉少年ソフトボールリーグ連盟〔所属 7 チーム〕
17. 久留米少年ソフトボールリーグ〔所属 5 チーム〕
18. 柳川地区少年ソフトボール連盟〔所属 10 チーム〕

【女子の部】 12 リーグ・連盟（順不同）

1. 福岡ジュニアソフトボールフレンドシップリーグ〔所属 26 チーム〕
2. 福岡東少年ソフトボール連盟〔所属 14 チーム〕
3. 福岡南少年少女ソフトボール連盟〔所属 11 チーム〕
4. 玄海グリーンリーグ〔所属 4 チーム〕
5. 福岡ジュニアソフトボール連盟〔所属 6 チーム〕
6. 福岡市西少年ソフトボールリーグ〔所属 10 チーム〕
7. 筑前リトルリーグ〔所属 9 チーム〕
8. 粕屋町ジュニアソフトボールリーグ〔所属 9 チーム〕
9. 大野城市ジュニアソフトボール連盟〔所属 9 チーム〕
10. 筑紫野市小学生ソフトボールリーグ連盟〔所属 9 チーム〕
11. 福岡ワールドジュニアゴールデンリーグ〔所属 12 チーム〕
12. 朝倉少年ソフトボールリーグ連盟〔所属 7 チーム〕

10. 参加資格 ①【男子の部】は、参加リーグ・連盟内において選抜された 6 年生の選手による混合チームとする。
- ②【女子の部】は、参加リーグ・連盟内において選抜された女子選手による混合チームとし、学年は問わない。
- ③6 年生の女子選手については、【男子の部】【女子の部】両方に登録を可能とする。
- ④1 チームの登録選手の人数は、制限しない。  
ただし、1 試合の出場選手は 20 名までとする。

11. 参加費 【男子の部】 1 チーム 17,000 円  
【女子の部】 1 チーム 17,000 円

11 月 11 日（土）の抽選会の際に持参してください。

12. 試合方法 ①トーナメント方式とする。
- ②試合は 7 イニング 80 分とする。80 分を過ぎると次のイニングに入らない。
- ③7 イニング終了若しくは 80 分経過後同点の場合は、タイブレーカーを 2 回適用し、勝敗を決定する。
- ④タイブレーカーでも勝敗がつかない場合は、監督によって選ばれた選手 9 名による抽選で勝敗を決定する。
- ⑤雨等の理由により中止の場合、5 イニング以上終了していれば試合成立とす

る。

5 イニング以上終了していても同点の場合、または 5 イニング以上終了していない場合には、再試合とする。

⑥得点差によるコールドゲームは適用しない。

⑦試合規則は 2017 年度日本ソフトボール協会の規則に準ずる。

13. 使用球 教育検定 2 号球（内外ソフトボール〈白〉）を使用し、主催者が提供する。

14. 傷害措置 大会期間中の傷害については、主催者は応急措置以外は一切の責任を負わない。

15. その他 ①当日雨天の場合でも、選手は現地集合のこと。

（雨天等の為、中止の決定は会場にて実行委員長が現地にて審判団と協議の上行う。）

②試合中及び投球練習中、捕手は必ず公認マスクを使用し、キャッチャー・ヘルメット及びスロートガードを付けること。

③金属スパイクとセラミックスパイクの使用は禁止する。（ゴムスパイクは可）

④打者及び走者はヘルメットを着用のこと。コーチャーボックスに入る場合にもヘルメットを着用のこと。

⑤バットは日本ソフトボール協会公認 1 号 2 号及び 1・2 号兼用バットとする。

⑥監督・コーチ・選手のユニフォームは、同一でなくとも可とする。

⑦選手登録は、所定の登録用紙にて 11 月 11 日（土）までに大会事務局宛にメールにて送ること。ただし、登録選手の人数は制限しない。

⑧ 1 試合の出場選手は登録されている選手のうち 20 名までとする。すべてオーダー表に氏名・フリガナ（各所属チームのユニフォームを着用の場合は、所属チーム名と選手の苗字・フリガナ）を記入の上、5 部提出すること。

（オーダー表は大会本部が用意する）

⑨ベンチ内に入ることができる者は、オーダー表に記入された選手 20 名、背番号 30 番・31 番・32 番のいずれかのユニフォームを着用した指導者 3 名（監督 1 名・コーチ 2 名）、スコアラーとする。

⑩監督 1 名・コーチ 2 名は必ずオーダー表に氏名・フリガナ（各所属チームのユニフォームを着用の場合は、所属チーム名と選手の苗字・フリガナ）を記入すること。

⑪試合中にコーチャーボックスに入ることができる者は、オーダー表に記入された監督・コーチ・選手とする。

⑫不正行為（参加資格違反、二重登録、他人名義の出場等）の場合、大会本部に確認の上、試合中であってもすべて没収試合とする。

⑬試合中の抗議は、オーダー表に監督として記入された者のみとする。

⑭試合中の不正行為についての抗議は、試合終了までとし、終了後は一切受付けない。